

富士見市立放課後児童クラブ指定管理者変更に伴う利用者説明会
質疑応答の記録 【関沢放課後児童クラブ】

日 時：令和8年2月1日（日）午前9時30分～

会 場：関沢小学校体育館

出席者：富士見市保育課、シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社

■子どもからの要望

- ・子どもの使う紙を制限しないで使いたい
- ・おやつについて、コーンスープ、揚げパン、おにぎり、パフェ、キャンディアイス、うどんを残してほしい。市販品だけにしないでほしい。
- ・クラブの行事を続けてほしい

■要望に対する市からの回答

事業者が変更になっても内容は大きく変わらない。今までできた遊びの予算も確保する。おやつは衛生管理を確認して提供する。行事も今までものを継続するが、新しい運営者のシダックスの事業も少しずつ取り入れていく。

Q：週1回の手作りおやつは大丈夫か

A：現在実施している手作りおやつを確認してから回答する

Q：支援員に聞いたら正規から有期雇用になると聞いたが

A：多くの心配の声を受け、市としてシダックスに協議し、転籍当初から正規での採用、有給休暇も半年後ではなく前倒しして付与いただけるとの回答をいただいた

Q：変更時に今の支援人が何割いれば運営できるのか。市としての目標は

A：提案時の転籍目標は85%。継続勤務を希望の方はぜひ転籍をしてほしい

Q：ふじみ野市で体調不良の子どもの取り扱いでクレームがあったと聞いているが

A：把握していないため早急に確認する

Q：支援員がいないので、ということがないようにバックアップ体制は

A：近隣他市を含め、人員配置の応援体制をとってもらう

Q：アレルギーを持つ子どもへの対応で、エピペンが使用できる職員数は

A：アレルギー対応は保護者との面談を通じて進める。エピペン対応できる職員は現在130人ほどいる。富士見市でも研修を通じ支援員全員が対応できる状況にしていきたい。

Q：外で遊べない日は過密状態になると思うが対策は

A：これまでどおり、学校に協力いただき体育館を含め子どもたちの生活の場を確保していく

Q：今まで通りクラブから習い事に行けるか。早帰りのおやつ対応は

A：これまで同様にできるようにしていく

Q：お迎えについて、中学生のお迎えや一人帰りはどうなるか

A：現在できていることを確認し、基本的には継承していく

Q：特別支援学校のバス停まで支援員がお迎えに来てくれている。また、学校休業の日の対応も継続いただけるか

A：現在と同様の対応となるようすすめる

Q：子どもは楽しく過ごしている。子どもの最善の利益を踏まえると市はなぜ運営者を変更するのか

A：指定管理者による運営は原則公募となった。審査委員会で審査いただいた結果、シダックスが高い評価を受け、議会で審議いただいた結果、シダックスが選定された。

Q：運営内容について市は監督するのか、また、民間運営がダメになったときの対応はどうなるのか。性犯罪者への対応は

A：運営に関して市はモニタリングを実施していく。その中で安定運営となるよう努めていく。性犯罪への対応はシダックスに取り組んでいただくよう協議する

Q：支援員の配置人数が提案書では少ないが大丈夫か

A：現状に合わせて配置対応をしていく

Q：関沢は定員オーバーの状況の中、配慮児も在籍している。経験豊富な支援員がいるから対応いただけている。今の支援員には残っていただきたい

A：現在の支援員には残っていただきたいと考えている

■ 6年生より

5年生より下の子たちが、行きたくないと思う場所にしてほしくない